



沢田 栄治 議員  
(済々会)

# ゴミ処理

## ゴミ袋の価格検討

生活の基礎条件は、衣食住。どこの家庭でも、必ずゴミは出る。

各家庭から出るゴミ

問 人口増加が著しい本町のゴミ排出量。

答

平成25年度7472t。  
平成26年度7294t。  
その差は、178t  
(2・4%減)となっている。

問 構成市町2市2町(豊明市・大府市・東浦町・阿久比町)の中で本町のゴミの割合。

答

平成25年度は12・54%、平成26年度は12・47%である。

問 ゴミステーションの問題。

答

事業系のゴミや缶類・ビン類などの混入したゴミ袋が出る。定期的な抜き取り調査し、指導を行っている。

問 ゴミの減量化の対策。

答

資源ゴミ報償金制度や廃プラ、粗大ゴミ、使用済み蛍光管、乾電池、小型家電等の無料回収、アスパの無料配布、生ゴミ処理機購入費補助等に取組んでいる。

問 現行の有料ゴミ袋で今後も対応出来るか。

答

近隣市町の状況や住民負担の公平性を考慮すると、ゴミ袋の価格に作製費用の他、処理費用の一部を加えることを検討する必要がある。

新クリーンセンター

問 老朽化した焼却炉の建て替え規模と完成時期は。

答

次のとおり。

地下1階・地上6階	
建築面積	4,640㎡
延べ床面積	10,366㎡
完成は 平成31年3月予定	

問 全体の建設予算。

答

約173億円である。

問 焼却炉の容量。

答

100tの炉を2基備え、1日最大200tのゴミを処理でき、24時間稼働する。

問 本町の負担金額。

答

負担割合は、約12%。

町として今後の取組み

問 他市町との協議。

答

組合構成市町の担当者会議等において、意見交換や先進地視察を行い、ゴミの減量化に取組む。

問 ゴミすてマナー。

答

猫やカラス対策として、ゴミを出す日時やネットを掛けることを守って欲しい。

## カラー舗装

### 県に要望

問 信号機の設置が実現しない道路にカラー舗装を。

答

町道では、交通量や危険度、周辺の状況を考慮し、赤いカラー表示や通学路への緑のカラー表示を施工している。

県道へのカラー表示については、愛知県に要望していく。



平成31年3月完成予定 新クリーンセンター



県道 阿久比半田線